

走行するとき

3

●メーター・表示灯・警告灯の見かた……………	92
メーター……………	92
表示灯……………	111
警告灯……………	114
3連サブメーター……………	122
インテリジェントキー機能の警報について ……	123
警報装置……………	128
●スイッチの使いかた……………	129
ライトスイッチ……………	129
方向指示器スイッチ……………	132
非常点滅表示灯スイッチ……………	133
ワイパー・ウオッシャースイッチ……………	134
リヤウインドーデフォッガースイッチ……………	136
ホーンスイッチ……………	136
●運転のしかた……………	137
エンジンスイッチ……………	137
エンジンの始動・停止のしかた……………	138
パーキングブレーキ……………	141
シフトレバーの使いかた（マニュアル車）……………	142
シフトアップインジケーター……………	143
シンクロレブコントロール（マニュアル車）……………	143
セレクトレバーの使いかた（オートマチック車）……………	145
スノーモードスイッチの使いかた（オートマチック車）……………	149
オートマチック車の運転のしかた……………	150
VDC（ビークルダイナミクスコントロール）……………	154
ABS……………	156

メーター・表示灯・警告灯の見かた

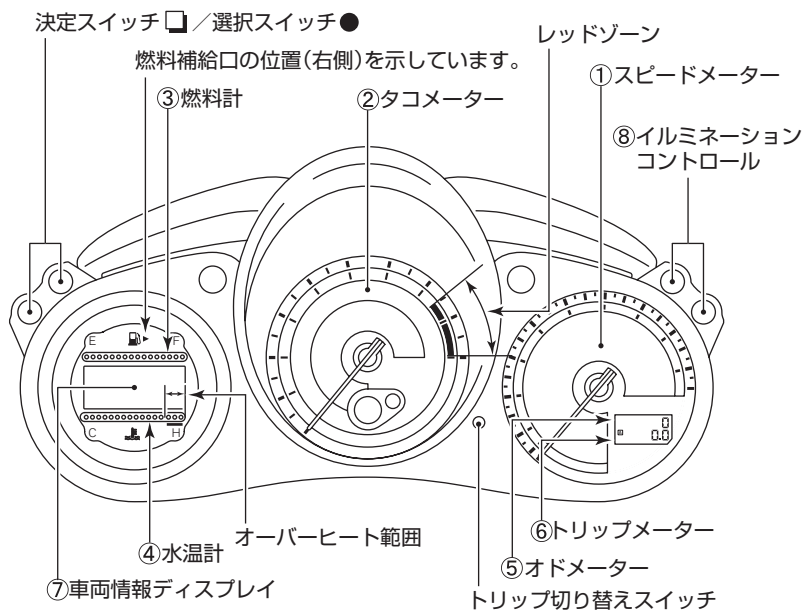
メーター

メーター内の装備は、車種、グレードなどの違いにより異なります。

知識

- メーター演出がONのときは、エンジンを始動すると指針がスイープ動作（メーター及び3連サブメーターの指針が一度最大値付近を指し戻る）します。

▶メーター演出（ドライブコンピューター）…P.103



ZPA0182

知識

- 電源ポジションをLOCKにしてからしばらくして指針が振れることがありますが故障ではありません。

①スピードメーター（速度計）

走行速度を表示します。

②タコメーター（エンジン回転計）

1分間あたりのエンジン回転数を表示します。

注意

- レッドゾーン（赤色表示部）に入らないように運転してください。レッドゾーンではエンジンが過回転となり故障の原因になります。

③燃料計

電源ポジションがONのとき、燃料の残量を表示します。

- 燃料タンクの容量は約72ℓです。

 知識

- 坂道やカーブなどでは、タンク内の燃料が移動するため、表示が振れることがあります。

④水温計

電源ポジションがONのとき、エンジン冷却水の温度を表示します。

 警告

- オーバーヒートを示したときは、ただちに安全な場所に車を止めて処置してください。そのまま走行を続けると、エンジン故障の原因となり、火災につながるおそれがあります。
○オーバーヒートしたときは…P.215

⑤オドメーター（積算距離計）

電源ポジションがONのとき、総走行距離をkmで表示します。

000000

TCA0084Z

⑥トリップメーター（区間距離計）

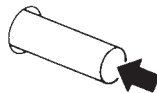
ⒶとⒷで2種類の区間走行距離をkmで表示します。



ESH0037Z

※イラストは、Ⓐの表示です。

- トリップ切り替えスイッチを押すごとにⒶとⒷが切り替わります。
- リセットするときは0にしたいほうを表示させ、トリップ切り替えスイッチを約1秒以上押します。



TCA0220Z

 知識

- バッテリーを外したときは、ⒶとⒷの記憶が消去され0に戻ります。

⑦車両情報ディスプレイ

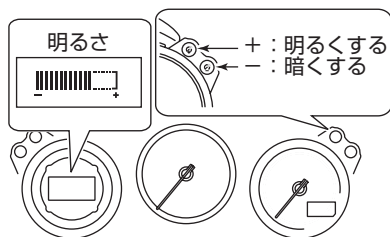
以下の情報を表示することができます。

- イルミネーションコントロール
レベル表示… P.94
- ドライブコンピューター… P.95
- インテリジェントキー表示・警告… P.107

⑧イルミネーションコントロール

電源ポジションがONでライトが点灯しているとき、車外の明るさに応じてメーター照明の明るさを調節できます。

- スイッチを押して調節します。
- 明るさのレベル表示は、車両情報ディスプレイに表示されます。



ZPA0183

知識

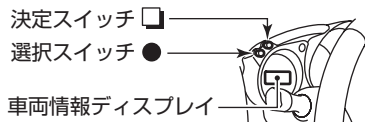
- バッテリーを外すと調節した記憶は消去されます。

ドライブコンピューター

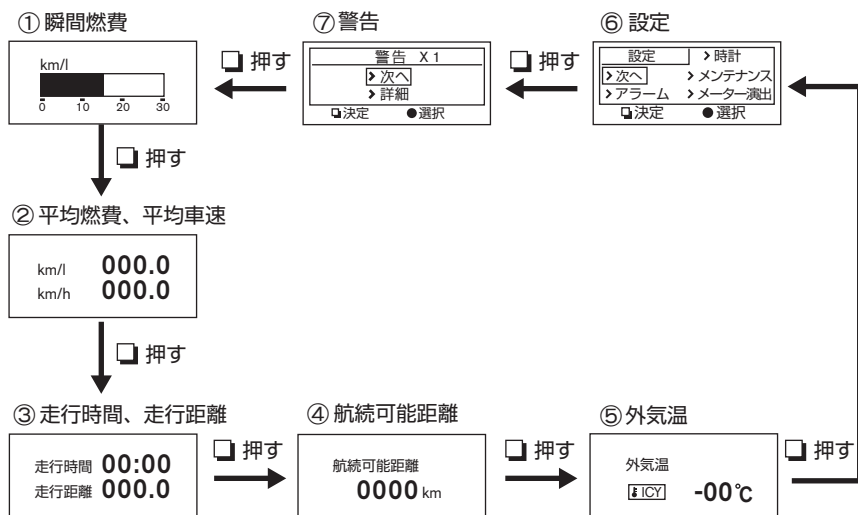
車両情報ディスプレイに表示されます。

■切り替えかた

- 決定スイッチ□を押すごとに表示が切り替わります。



ZPA0184



ZPA0185

知識

- ⑤外気温の表示は、外気温によって表示が一部異なります。

目次

警告

走行する前に

走行するとき

室内装備の
使いかた車と
つきあ
い上手
な万
一の時
きサー
ビス
デー
タさ
く
い
ん

■表示について

知識

- 表示される数値は、走行状況などにより実際の数値と異なる場合があります。

①瞬間燃費

- 走行を開始してからの瞬間燃費を表示します。

②平均燃費、平均車速

- リセットしてから次にリセットするまでの平均燃費、平均車速を表示します。
- リセットするときは、選択スイッチ●を約1秒以上押します。(平均燃費と平均車速を同時にリセットします。)

知識

- バッテリー接続後やリセット後は「---」と表示します。
- 数値は約30秒ごとに更新します。

③走行時間、走行距離

- リセットしてから次にリセットするまでの走行時間、走行距離を表示します。
- リセットするときは、選択スイッチ●を約1秒以上押します。(走行時間、走行距離を同時にリセットします。)

④航続可能距離

- 現在の燃料残量と平均燃費から航続可能な距離を表示します。
- 燃料残量警告 (OP.105) が表示されると、航続可能距離の距離表示が点滅します。
- 燃料残量警告表示後も燃料を補給しないと「----」と表示します。

知識

- 数値は約30秒ごとに算出しています。

⑤外気温

- 外気温を表示します。

知識

- 次の場合には、正しく外気温が表示されないことがあります。
 - ・外気温が-30℃以下、又は60℃以上のとき。
 - ・停車又は低速走行 (約20km/h以下) しているとき。
- 外気温が3℃以下になると「ICY」と表示します。

⑥設定

アラーム、時計、メンテナンス、メーター演出を設定することができます。

知識

- 以下の場合は、設定することができません。
 - ・ 走行しているとき。
 - ・ インテリジェントキー表示・警告を表示しているとき。
 - ・ イルミネーションコントロールレベルを操作しているとき。

アラーム

シフトアップ、走行時間、凍結注意の表示を設定できます。

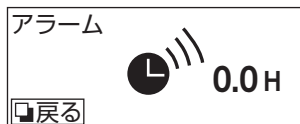
●シフトアップ

- ・ 設定したエンジン回転数になると、シフトアップインジケータが点灯又は点滅して知らせます。

☑シフトアップインジケータの点灯タイミングの設定…P.98

●走行時間

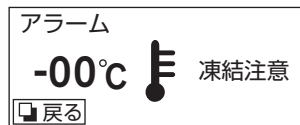
- ・ 設定した時間まで連続走行したことを知らせます。



ZPA0072

●凍結注意

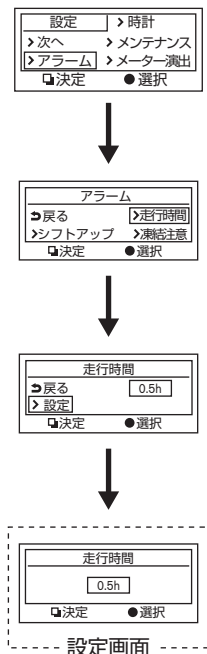
- ・ 外気温が3℃以下になったことを知らせます。



ZPA0073

設定のしかた

- 選択スイッチ●で項目を選び、決定スイッチ□で決定して各設定画面にします。



ZPA0188

例：走行時間の設定の場合

知識

- 設定の最初の画面に戻るときは、決定スイッチ□を約1秒以上押します。

〈シフトアップインジケータの点灯タイミングの設定〉



ZPA0186

- 最大9000rpmまで設定できます。
- シフトアップの設定画面で選択スイッチ●を押してエンジン回転数を切り替えます。

短く押す：

100rpm単位で切り替わる

長く（約1秒以上）押す：

500rpm単位で切り替わる

- 設定しないときは、「-」に設定します。

○シフトアップインジケータ…
P.143

〈走行時間の設定〉



ZPA0187

- 最大6時間まで設定できます。
- 走行時間の設定画面で選択スイッチ●を押して時間を切り替えます。

短く押す：

0.5h（30分）単位で切り替わる

長く（約1秒以上）押す：

1.0h（60分）単位で切り替わる

- 設定しないときは、「-」に設定します。

〈凍結注意表示の設定〉



ZPA0216

- 凍結注意の設定画面で選択スイッチ●を押してON/OFFを切り替えます。

ON : アラーム設定
OFF : アラーム解除

目次

警告

走行する前に

走行するとき

室内装備の
使いかた車と
あんな
上手な万
一
の
と
きサー
ビス
デー
タさ
く
い
ん

時計

3連サブメーターに表示される時計を調整することができます。

時刻を合わせるとき

- ① 時計の設定画面で選択スイッチ●を押して“時”を調整し、決定スイッチ□を押します。
- ② 選択スイッチ●を押して“分”を調整し、決定スイッチ□を押します。

時報に合わせるとき

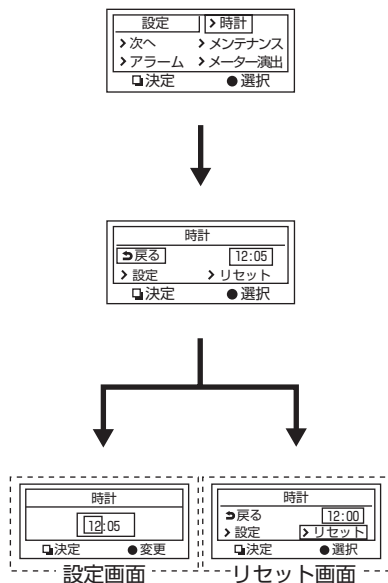
- 選択スイッチ●を押してリセットを選び、決定スイッチ□を押します。

例：12時01分～12時29分の間にスイッチを押すと、12時00分を表示します。

12時30分～12時59分の間にスイッチを押すと、1時00分を表示します。

設定のしかた

- 選択スイッチ●で項目を選び、決定スイッチ□で決定します。

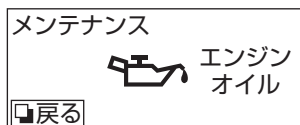


メンテナンス

各種交換時期の設定ができます。

- 設定した距離を超えると、以下の表示で知らせます。

エンジンオイル



ZPA0075

タイヤ



ZPA0077

オイルフィルタ



ZPA0076

その他の部品



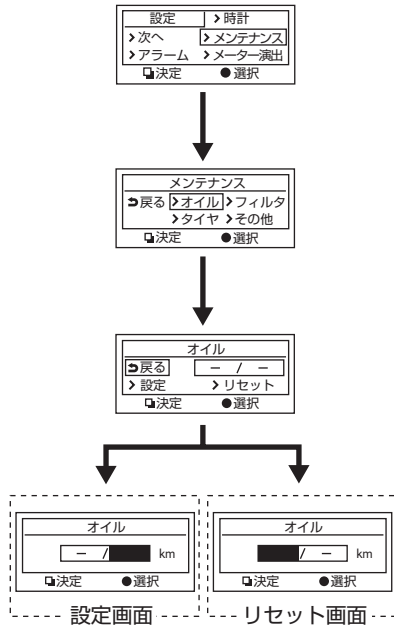
ZPA0078

知識

- 走行距離を元にお知らせしているもので、実際の車両状態を示したものではありません。目安としてお使いください。
- 「その他」には、お好みの部品の交換時期を設定してください。

設定のしかた

- 選択スイッチ●で項目を選び、決定スイッチ□で決定して各設定画面、リセット画面にします。



ZPA0239

例：エンジンオイルの設定の場合

知識

- 設定の最初の画面に戻るときは、決定スイッチ□を約1秒以上押します。

＜距離の設定＞

- 最大30,000kmまで設定できます。
- 各設定画面で選択スイッチ●を押して距離を切り替えます。

短く押す：

500km単位で切り替わる

長く（約1秒以上）押す：

1,000km単位で切り替わる

- 設定しないときは、「-」に設定します。

＜距離のリセット＞

- 走行した距離をリセットできます。
- リセット画面で選択スイッチ●を押して決定スイッチ□で決定します。

知識

- リセット後にもう一度選択スイッチ●を押すと、積算距離が元に戻ります。

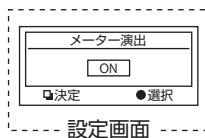
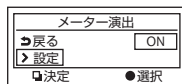
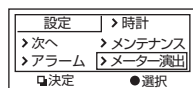
メーター演出

エンジンをかけたとき、指針がスリープ動作（メーター及び3連サブメーターの指針が一度最大値付近を指し戻す）するかしないかを設定することができます。

- メーター演出の設定画面で選択スイッチ●を押して切り替えます。
 - ON：メーター演出あり
 - OFF：メーター演出なし


設定のしかた

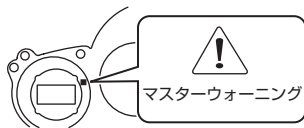
- 選択スイッチ●で項目を選び、決定スイッチ□で決定して各設定画面にします。



ZPA0190

⑦警告

- 以下の内容を検知するとマスターウォーニング (OP.120) が点灯し、警告を表示します。
- 警告が表示されたときは、すみやかに適切な処置をしてください。放置すると故障や思わぬ事故につながるおそれがあります。
- 警告表示中に決定スイッチ  を押すと、元の表示に戻す (また、処置されていない警告を確認する) ことができます。



ZPA0191

キー持ち出し警告



キーなし

ZPA0081

- 電源ポジションがONのとき、インテリジェントキーが車外へ持ち出されると表示します。

➡ 処置

- インテリジェントキーが車外へ持ち出されていないか確認してください。
- 電源ポジションをOFF又はLOCKにしてください。

 知識

- 次の場合に表示が消えます。
 - ・ インテリジェントキーが車内に戻ってきたとき。
 - ・ キースロットにインテリジェントキーを挿入したとき。

ドア、トランク開き警告



ドア
トランク
が開いて
います

ZPA0192

- ドア又はトランクが確実に閉まっていないとき、開いている位置を表示します。

➡ 処置

- ドアやトランクを確実に閉めてください。

 注意

- 走行前に表示が消えていることを確認してください。ドア、トランクが完全に閉まっていない (半ドア) と走行中に突然開き、思わぬ事故につながるおそれがあります。

パーキングブレーキ戻し忘れ警告

パーキング
ブレーキを解除
してください

ZPA0083

- パーキングブレーキ (P.141) を戻し忘れたまま走行すると (約 7km/h以上)、表示します。

→ 処置

- すみやかにパーキングブレーキを解除してください。

🚗 アドバイス

- 走行するときは必ずパーキングブレーキを解除してください。

🚗ブレーキ警告灯…P.116

燃料残量警告

航続可能距離
000 km 

ZPA0084

- 燃料が少なくなると表示します。残っている燃料で航続可能な距離を表示します。

→ 処置

- すみやかに指定の燃料を補給してください。

📖 知識

- 燃料の残量が約10 l以下で表示します。
- 車両姿勢、走行状況によっては、燃料がタンク内で移動するため、警告が表示されるタイミングが変わる場合があります。

Sモード警告（マニュアル車）*



ZPA0193

- シンクロレブコントロールのシステムに異常があると表示します。

➡ 処置

- 点灯したときは、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

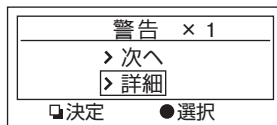
🚗 アドバイス

- 点灯したときはシンクロレブコントロールの作動は停止しますが、通常のマニュアル車として走行できます。通常走行には支障ありませんが、日産販売会社で点検を受けてください。

- シンクロレブコントロール（マニュアル車）…P.143

〈警告の確認のしかた〉

- 選択スイッチ●で「詳細」を選び、決定スイッチ□で決定します。



ZPA0085

- 警告が複数ある場合は、決定スイッチ□を押して表示を切り替えます。

📖 知識

- 設定の最初の画面に「警告×0」と表示している場合は、警告事項がありません。その場合、「>詳細」「●選択」を表示しません。

インテリジェントキー表示・警告

- 警告を表示したときは、同時に警報ブザーが鳴ります。

○ インテリジェントキー機能の警報について…P.123

■ エンジン始動操作表示

オートマチック車



ESG0226Z

- ブレーキペダルを踏みながらエンジンを始動することを表示します。

マニュアル車



ESH0560Z

- クラッチペダルを踏みながらエンジンを始動することを表示します。

➔ 処置

- オートマチック車はブレーキペダル、マニュアル車はクラッチペダルを踏みながら、エンジンスイッチを押してください。

📖 知識

- 次の場合に表示が消えます。
 - ・ エンジンを始動したとき。
 - ・ 電源ポジションをOFFにしてから約15秒経過したとき。
 - ・ リモートコントロールエントリー機能、又はリクエストスイッチでドアを施錠したとき。
 - ・ セレクトレバーがP以外になったとき。(オートマチック車)

■ ステアリングロック未解除表示



ESG0227Z

- ステアリングロックを解除できないときに表示します。

➔ 処置

- ハンドルを軽く左右に回しながらエンジンスイッチを押してください。

📖 知識

- 次の場合に表示が消えます。
 - ・ ステアリングロックを解除したとき。
 - ・ 表示から約15秒経過したとき。

■インテリジェントキー挿入表示



ESG0228Z

- インテリジェントキーをキースロットに挿入しないとエンジンが始動できないことを表示します。

➡ 処置

- キースロットにインテリジェントキーを挿入してください。(OP.140)

📖 知識

- 次の場合に表示が消えます。
 - ・表示から約15秒経過したとき。
 - ・キースロットにインテリジェントキーを挿入したとき。
 - ・運転席ドアを開けたとき。
 - ・リモートコントロールエントリー機能、又はリクエストスイッチで施錠したとき。

■インテリジェントキー抜き取り表示



ESG0229Z

- 運転席ドアを開けたときにキースロットにインテリジェントキーが挿入されていることを表示します。

➡ 処置

- 降車時は、キースロットからインテリジェントキーを抜き取ってください。(OP.140)

📖 知識

- 次の場合に表示が消えます。
 - ・キースロットからインテリジェントキーを抜き取ったとき。
 - ・運転席ドアを閉めたとき。
 - ・電源ポジションをAccにしたとき。
 - ・エンジンを始動したとき。

■インテリジェントキー電池切れ表示



ZPA0118

- インテリジェントキーの電池切れが近くなると電池の交換を知らせます。

➡ 処置

- 新しい電池に交換してください。
(P.36)

📖 知識

- 次の場合に表示が消えます。
 - ・表示から約30秒経過したとき。
 - ・電源ポジションをON以外にしたとき。
 - ・キースロットにインテリジェントキーを挿入したとき。

■キー持ち出し警告



ZPA0129

- 電源ポジションがAccのとき、インテリジェントキーが車外へ持ち出されると表示します。

➡ 処置

- インテリジェントキーが車外へ持ち出されていないか確認してください。
- 電源ポジションをOFF又はLOCKにしてください。

📖 知識

- 次の場合に表示が消えます。
 - ・インテリジェントキーが車内に戻ってきたとき。
 - ・キースロットにインテリジェントキーを挿入したとき。

- インテリジェントキーを携帯していないときに表示します。

➡ 処置

- インテリジェントキーを携帯してください。

- 携帯しているインテリジェントキーの電池が切れているときに表示します。

➡ 処置

- 新しい電池に交換してください。
(P.36)

- 登録されていないインテリジェントキーを携帯しているときに表示します。

➡ 処置

- 自車のインテリジェントキーであることを確認してください。

📖 知識

- 表示から約5秒経過すると表示が消えます。

■P戻し忘れ警告(オートマチック車)



ESG0233Z

- セレクトレバーがP以外するとき、電源ポジションをONからOFFにすると表示します。
- セレクトレバーがP以外にあることをお知らせします。

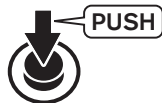
➡ 処置

- セレクトレバーをPにしてください。

📖 知識

- 次の場合に表示が消えます。
 - ・セレクトレバーをPにしたとき。
 - ・電源ポジションをONにしたとき。

■電源ポジションOFF忘れ警告(オートマチック車)



ESG0234Z

- 電源ポジションがAccでP戻し忘れ警告の表示中に、セレクトレバーを操作してPにしたときに表示します。
- 上記を操作後、エンジンスイッチを押して電源ポジションをONにしたときに表示します。

➡ 処置

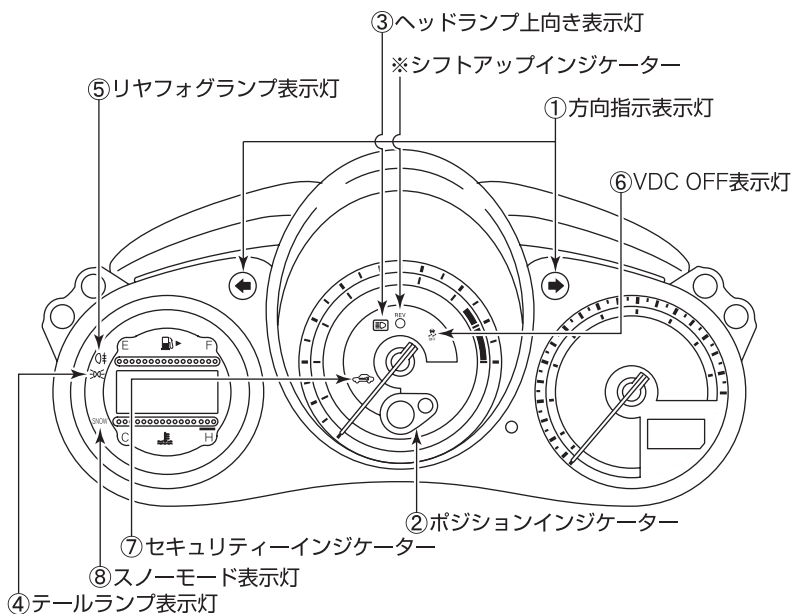
- 電源ポジションをOFFにしてください。

📖 知識

- 次の場合に表示が消えます。
 - ・電源ポジションをOFFにしたとき。
 - ・エンジンを始動したとき。
 - ・セレクトレバーをP以外にしたとき。

表示灯

メーター内の装備は、車種、グレードなどの違いにより異なります。



ZPA0876

※シフトアップインジケータ…
P.143

①方向指示表示灯



TCA0087Z

方向指示器又は非常点滅表示灯を
作動させると点滅します。

知識

- 方向指示器のランプの電球が切れたときは点滅が速くなります。電球を交換してください。

○電球（バルブ）を交換するときは…P.220

○方向指示器スイッチ…P.132

○非常点滅表示灯スイッチ…P.133

②ポジションインジケータースター

オートマチック車



ZPA0195

セレクトレバーのセット位置を表示します。

- セレクトレバーをマニュアルシフトゲートに入れると、マニュアルモードを示す「M」と設定したシフトポジションの位置を表示します。
- セレクトレバーの使いかた…P.145

マニュアル車



ZPA0196

シフトレバーのセット位置を表示します。

- SモードスイッチをONにすると、Sモードを示す「S」と設定したシフトポジションの位置を表示します。
- シンクロレブコントロール（マニュアル車）…P.143

③ヘッドランプ上向き表示灯



TCA0089Z

ヘッドランプの上向きを点灯させると点灯します。

- ヘッドランプの上向き、下向き切り替え…P.131

④テールランプ表示灯



TCC0014Z

車幅灯、尾灯、番号灯を点灯させると点灯します。

- ライトの点灯・消灯…P.129

⑤リヤフォグランプ表示灯



ECD0018Z

リヤフォグランプを点灯させると点灯します。

- リヤフォグランプの点灯・消灯…P.132

⑥VDC OFF表示灯



ZPA0492

VDC OFFスイッチを押すと点灯します。

●VDC…P.154

⑦セキュリティインジケータ



TSC1941Z

電源ポジションがON以外のときに点滅します。

 **アドバイス**

- 電源ポジションをONにしたあとも点灯し続けるときは、システムの異常が考えられます。日産販売会社で点検を受けてください。

●エンジンイモビライザー（盗難防止装置）…P.35

⑧スノーモード表示灯（オートマチック車）

SNOW

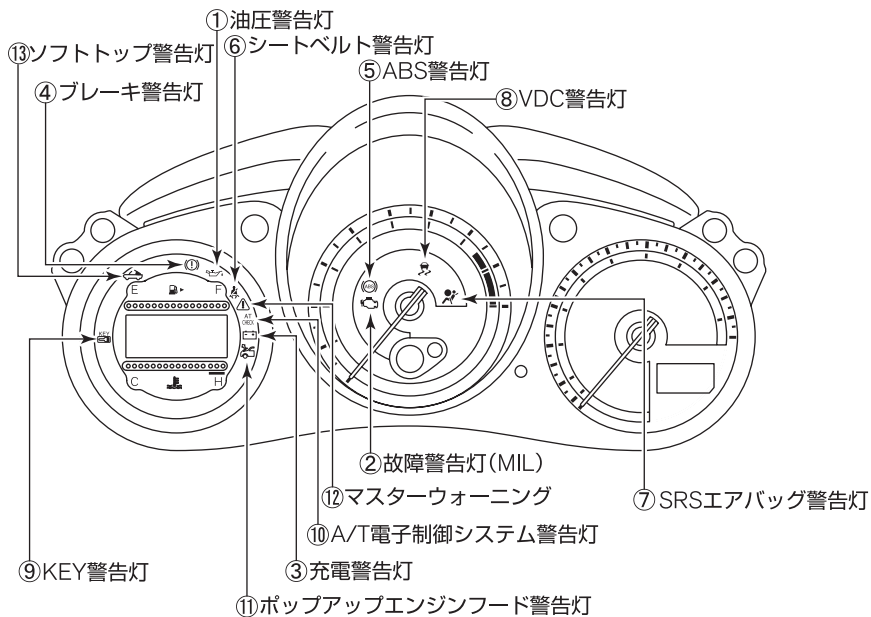
TCC0012Z

電源ポジションがONのとき、スノーモードスイッチを押すと点灯します。

●スノーモードスイッチの使いかた…P.149

警告灯

警告灯が点灯又は点滅したときは、すみやかに適切な処置をしてください。
放置すると故障や思わぬ事故につながるおそれがあります。
メーター内の装備は、車種、グレードなどの違いにより異なります。



①油圧警告灯



TCA0097Z

電源ポジションをONにすると点灯し、エンジンがかかると消灯します。

- エンジン回転中、エンジン内部を潤滑しているオイルの圧力が低下すると点灯します。

→ 処置

- 点灯したときは、ただちに安全な場所に停車してエンジンを止め、日産販売会社に連絡してください。

注意

- 点灯したまま走行しないでください。エンジンを破損するおそれがあります。

②故障警告灯 (MIL)



TCA0098Z

電源ポジションをONにすると点灯し、エンジンがかかると消灯します。

- エンジン回転中、エンジン電子制御システムに異常があると点灯又は点滅します。

→ 処置

- 点灯又は点滅したときは、ただちに日産販売会社に連絡してください。

③充電警告灯



TCA0099Z

電源ポジションをONにすると点灯し、エンジンがかかると消灯します。

- エンジン回転中、バッテリーの充電システムに異常があると点灯します。

→ 処置

- 点灯したときは、すみやかに安全な場所に停車して、日産販売会社に連絡してください。

注意

- 点灯したまま走行しないでください。バッテリーが破損したり、エンジンが突然停止し、思わぬ事故につながるおそれがあります。

④ブレーキ警告灯



TCE0049Z

パーキングブレーキを解除しているとき、電源ポジションをONにすると点灯し、エンジンがかかると消灯します。

- 電源ポジションがONで、次のような場合に点灯します。
 - ・パーキングブレーキをかけたとき。

➡ 処置

- 走行中はパーキングブレーキを解除してください。

 **注意**

- パーキングブレーキの解除のし忘れに注意してください。パーキングブレーキをかけたまま走行すると、パーキングブレーキ戻し忘れ警告(○P.105)が表示され、パーキングブレーキ戻し忘れ警報(○P.128)が鳴ります。

- ・ブレーキ液が不足しているとき。
(エンジン始動後でパーキングブレーキを解除しているとき。)

➡ 処置

- パーキングブレーキを解除しても点灯し続けるときは、ただちに安全な場所に停車して、日産販売会社に連絡してください。この場合はブレーキの効きが極度に悪くなっているおそれがあります。ブレーキの効きが悪いときは、ブレーキペダルを強く踏んで停車してください。
- ・ABSのシステムに異常があるとき。
(パーキングブレーキを解除し、ブレーキ液量が正常でABS警告灯と同時に点灯したとき。)

➡ 処置

- エンジン始動後や走行中に点灯したときは、高速走行や急ブレーキを避け、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

 **警告**

- パーキングブレーキを解除しても点灯し続けるときは、点灯したまま走行しないでください。また、ブレーキ液が規定量以下になっていたら走行しないでください。ブレーキの効きが極度に悪くなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。

⑤ABS警告灯



TSA1106Z

電源ポジションをONにすると数秒間点灯後、消灯します。

- 電源ポジションがONのとき、ABSのシステムに異常があると点灯します。

➡ 処置

- 電源ポジションをONにしても点灯しないとき、又はエンジン始動後や走行中に点灯したときは、高速走行や急ブレーキを避け、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

👉 アドバイス

- 点灯したときはABSは作動しませんが、ABSのない普通のブレーキ性能は確保されています。この場合は、滑りやすい路面でのブレーキ時や急ブレーキ時にタイヤがロックすることがあります。

📖ABS…P.156

⑥シートベルト警告灯



TCH0012Z

電源ポジションがONのとき、運転者がシートベルトを着用していないと点灯します。

➡ 処置

- 点灯したときはシートベルトを着用してください。

⚠ 警告

- 走行中は全員がシートベルトを着用してください。着用しないと、万一の事故時や急ブレーキ時に、死亡や重大な傷害につながるおそれがあります。

📖 知識

- 点灯したまま走行すると、シートベルト非着用警報(シートベルトリマインダー)(📖P.128)が鳴ります。

⑦SRSエアバッグ警告灯



TCA0335Z

電源ポジションをONにすると約7秒間点灯後、消灯します。

- 電源ポジションがONのとき、SRSエアバッグのシステム、プリテンショナー機能に異常があると、点灯又は点滅を続けます。

→ 処置

- 電源ポジションをONにしても点灯しないとき、又は約7秒間たっても点灯、点滅を続けるときは、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

 **警告**

- 電源ポジションをONにしても点灯しないときや、点灯、点滅を続けるときは、放置したまま走行しないでください。万一のときSRSエアバッグ、プリテンショナーシートベルトが正常に作動せず、重大な傷害につながるおそれがあります。

○SRSエアバッグ…P.79

○前席ロードリミッター付プリテンショナーシートベルト…P.75

⑧VDC警告灯




ESH0408Z

電源ポジションをONにすると数秒間点灯後、消灯します。

- VDC作動中に点滅します。
- 電源ポジションがONのとき、VDCのシステムに異常があると点灯します。

→ 処置

- 点灯したときは、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

 **アドバイス**

- 点灯したときはVDCの作動は停止しますが、VDCのない普通の車として走行できます。滑りやすい路面では注意して走行し、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

○VDC…P.154

⑨KEY警告灯



ECE0009Z

電源ポジションをONにすると約2秒間点灯後、消灯します。

- ステアリングロックやインテリジェントキーのシステムに異常があると点灯します。

➡ 処置

- 点灯したときは日産販売会社に連絡してください。エンジンがかからないことや電源ポジションがLOCKから動かないことがあります。

🔑インテリジェントキー…P.28

⑩A/T電子制御システム警告灯
(オートマチック車)

AT CHECK

ESB0171Z

電源ポジションをONにすると約2秒間点灯後、消灯します。

- オートマチックトランスミッションシステムに異常があると点灯します。

➡ 処置

- 点灯したときは、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

⑪ポップアップエンジンフード警告灯



ESH0559Z

電源ポジションをONにすると約7秒間点灯後消灯します。

- 電源ポジションがONのとき、ポップアップエンジンフードの電子制御システムに異常があると点灯します。

➡ 処置

- 電源ポジションをONにしても点灯しないとき、又は、約7秒間たっても点灯を続けるときは、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

⚠ 警告

- 電源ポジションをONにしても点灯しないときや、点灯を続けるときは、放置したままで走行しないでください。
万一のときポップアップエンジンフードが正常に作動せず、歩行者の頭部への衝撃を緩和できないおそれがあります。

⑫マスターウォーニング



ESG0221Z

- 車両情報ディスプレイに警告が表示されると点灯します。

➡ 処置

- 点灯したときは車両情報ディスプレイの警告表示を確認して、適切な処置をしてください。

📖 知識

- 警告された要因が処置されると消灯しません。
- 車両情報ディスプレイの表示を切り替えても、警告された要因を処置しないとマスターウォーニングは消灯しません。

- 車両情報ディスプレイ（警告）… P.104

⑬ ソフトトップ警告灯（ロードスター）



ESD0888Z

- ソフトトップの開閉作動中及び作動途中で停止しているとき、点灯します。
- ソフトトップが全閉又は全開でない状態で、次のような場合に点滅します。
 - ・ 走行したとき。
 - ・ オートマチック車はセレクトレバーをRに、マニュアル車はシフトレバーをRに入れたとき。

➡ 処置

- ソフトトップが全開又は全閉であることを確認してください。

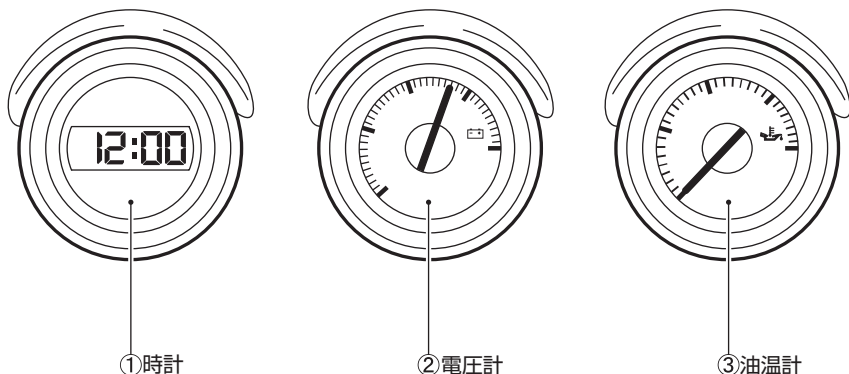
- 電源ポジションがONのとき（ソフトトップ作動中を除く）、ソフトトップの開閉システムに異常があると点灯します。

➡ 処置

- ソフトトップが作動していないときに電源ポジションをONにして点灯するときは、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

○ソフトトップ…P.53

3連サブメーター



ZPA0198

①時計

電源ポジションがONのときに表示します。

- 時計の調整はドライブコンピューターの「設定」画面で行います。
- 🔍時計（ドライブコンピューター）… P.100



知識

- バッテリーを外したときは、時刻の記憶が消去されます。バッテリーを接続後、正しい時刻に調整してください。

②電圧計

電源ポジションがONのとき、バッテリーの電圧を表示します。

- 通常は、11～15Vを表示します。
- エンジン始動時は、11V以下になることがあります。



注意

- 11～15Vを表示しないときは、充電システムの異常が考えられますので、日産販売会社で点検を受けてください。

③油温計

電源ポジションがONのとき、エンジンオイルの温度を表示します。



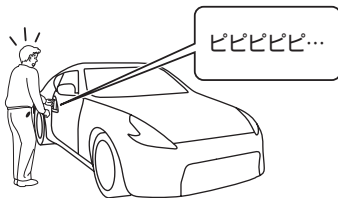
アドバイス

- 油温が140℃以上になったときは、エンジン回転数を下げて走行してください。油温が高いまま走行を続けると、エンジンが故障する原因となります。
- 油温が高くなったときは、エンジン保護のためにエンジン出力を抑制することがあります。

インテリジェントキー機能の警報について

インテリジェントキー機能では、誤操作などによる予期せぬ車両の動き出しや、車両盗難などを防ぐため、車内外で警報ブザーを鳴らします。

- 警報ブザーが鳴ったときは、必ず車両及びインテリジェントキーの確認を行ってください。



ZPA0199

知識

- 警報と同時に車両情報ディスプレイにインテリジェントキー表示・警告 (P.107) を表示する場合があります。

■ ドア開閉時の警報

ドアを閉めたときに、車外警報ブザーが“ピピピピピ”と鳴ったとき

ドアを閉めたときに、車内警報ブザーが“ビビビビビビビ”と鳴ったとき

- 電源ポジションがAcc又はONのまま、インテリジェントキーが車外へ持ち出されていませんか？
⇒ インテリジェントキーを車内に戻してください。
⇒ 電源ポジションをOFF又はLOCKにしてください。

🚗 アドバイス

- インテリジェントキーがインストルメントパネル上、グローブボックス内、ドアポケット内、トランク内又はラゲッジルーム内などがあると警報ブザーが作動することがあります。

目次

警告

走行する前に

走行するとき



室内装備の
使いかた車とのお上手な
つきあいかた

万 one のとき

サービスデータ


さくいん

ドアを閉めたときに、車外警報ブザーが“ピー”と鳴り続けたとき

- セレクトレバーが以外に入っているときに、インテリジェントキーが車外へ持ち出されていませんか？（オートマチック車）
⇒ セレクトレバーをにしてからインテリジェントキーを持ち出してください。



知識

- 車外警報ブザーはセレクトレバーをに戻すと停止します。

運転席ドアを開けたときに、車内警報ブザーが“ピピピピッ、ピピピピッ…”と鳴ったとき

- 電源ポジションがLOCKになっていますか？
⇒ 電源ポジションをLOCKにしてください。
- インテリジェントキーがキースロットに挿入されていませんか？
⇒ キースロットからインテリジェントキーを抜き取ってください。



知識

- 車内警報ブザーは下記のいずれかの操作を行うと停止します。
 - ・ 電源ポジションをLOCKにする。
 - ・ キースロットからインテリジェントキーを抜き取る。
 - ・ 運転席ドアを閉める。

ドアを閉めたときに、車外警報ブザーが“ピピピピ…”と鳴ったとき

- 無意識にリクエストスイッチを押していませんか？
⇒ リクエストスイッチに触れないようにしてドアを閉めてください。

■ ドアの施錠及びトランク開閉時の警報

リクエストスイッチを押したときに、車外警報ブザーが“ピピピピ…”と鳴ったとき

- 電源ポジションがOFF又はLOCKになっていますか？
⇒ 電源ポジションをOFF又はLOCKにしてください。
- インテリジェントキーを車内又はラゲッジルーム内又はトランク内に置き忘れていませんか？
⇒ インテリジェントキーを取り出してください。
- いずれかのドア又はトランクが半ドアになっていませんか？
⇒ ドア又はトランクを閉め直してください。
- ドア又はトランクを閉める前にリクエストスイッチを押していませんか？
⇒ ドア又はトランクを閉めてからリクエストスイッチを押してください。
- インテリジェントキーがキースロットに挿入されていませんか？
⇒ キースロットからインテリジェントキーを抜き取ってください。

知識

- 警報ブザーが鳴ったときは、施錠されていません。原因を確認し、再度施錠してください。
- 次の場合にインテリジェントキーの施錠スイッチを押しても警報ブザーが作動します。
 - ・ いずれかのドア又はトランクが半ドアのとき。
 - ・ ドアを閉める前に施錠スイッチを押したとき。

■エンジンスイッチを押したときの警報

車内警報ブザーが“ピピピピピッ”と鳴ったとき

- セレクトレバーがPになっていませんか？（オートマチック車）
⇒セレクトレバーをPにしてください。

車内警報ブザーが“ピッピッピッピッ”と鳴ったとき

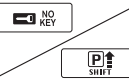

- インテリジェントキーを携帯していますか？
⇒インテリジェントキーを携帯してください。
⇒携帯している場合は、電池を交換（OP.36）してください。

■セレクトレバーをPにしたときの警報（オートマチック車）

車内警報ブザーが“ピピピピピッ”と鳴ったとき

- 電源ポジションがOFFになっていますか？
⇒電源ポジションをOFFにしてください。

■警報ブザー音別一覧表

警報ブザー音	車両情報ディスプレイ	何をしたときに鳴ったか？	確認すること
車外警報ブザー ビビビビ…	—	リクエストスイッチを押したとき	電源ポジションがAcc又はONのままになっていませんか？
	—		インテリジェントキーを車内（ラゲッジルーム含む）又はトランク内に置き忘れていませんか？
	—		いずれかのドアが半ドアになっていませんか？
	—		ドアを閉める前にリクエストスイッチを押していませんか？
	—		インテリジェントキーがキースロットに挿入されていませんか？
	—	インテリジェントキーの施錠スイッチを押したとき	ドアを閉める前に施錠スイッチを押していませんか？
	—	ドア又はトランクを開めたとき	いずれかのドア又はトランクが半ドアになっていませんか？
車外警報ブザー ピッピッピッ		ドア又はトランクを開めたとき	電源ポジションがAcc又はONのまま、インテリジェントキーが車外へ持ち出されていませんか？
		ドア又はトランクを開めたとき	セレクトレバーがPになっていませんか？
車内警報ブザー ビビビビッ、 ビビビビッ…		運転席ドアを開けたとき	電源ポジションがAcc又はONのままになっていませんか？
			インテリジェントキーがキースロットに挿入されていませんか？
		ドア又はトランクを開めたとき	電源ポジションがAcc又はONのまま、インテリジェントキーが車外へ持ち出されていませんか？
		エンジンスイッチを押したとき	インテリジェントキーを携帯していますか？（※）
車内警報ブザー ピビビビビッ		エンジンスイッチを押したとき	セレクトレバーがPになっていませんか？（オートマチック車）
		セレクトレバーをPにしたとき	電源ポジションがAcc又はONのままになっていませんか？（オートマチック車）

※：インテリジェントキーを携帯していても警報ブザーが鳴るときは、インテリジェントキーの電池を交換してください。（P.36）

警報装置

○インテリジェントキー機能の警報については、P.123をお読みください。

■ブレーキパッド摩耗警報

ディスクブレーキのパッド（摩擦材）が摩耗すると、走行中にブレーキ付近から金属音（キーキー音）が発生します。

- 金属音が発生したときは、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

⚠ 注意

- 金属音が発生したまま走行を続けると、ブレーキが効かなくなり、事故につながるおそれがあります。

■ヘッドランプ消し忘れ警報

ライトを点灯したまま、電源ポジションをAcc、(OFF) 又はLOCKにして運転席ドアを開けると、ブザーが鳴ります。

○ライトスイッチ…P.129

■リバースブザー (オートマチック車)

電源ポジションがONのとき、セレクトレバーをRにすると、車内でブザーが鳴ります。

📖 知識

- ブザーを鳴らして、セレクトレバーがRに入っていることを運転者に知らせます。車外の人に対する警報ではありません。

■パーキングブレーキ戻し忘れ警報

パーキングブレーキを戻し忘れたまま走行すると（約7km/h以上）、ブザーが鳴ります。

- すみやかにパーキングブレーキを解除してください。

⚠ 警告

- パーキングブレーキをかけたまま走行しないでください。ブレーキが過熱し、ブレーキの効きが悪くなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。

○パーキングブレーキ…P.141

■シートベルト非着用警報

(シートベルトリマインダー)

運転者がシートベルトを着用していない状態で走行すると（約15km/h以上）、約90秒間ブザーが鳴ります。

⚠ 警告

- 走行中は全員がシートベルトを着用してください。着用しないと、万一の事故時や急ブレーキ時に、死亡や重大な傷害につながるおそれがあります。

📖 知識

- 走行前にメーター内のシートベルト警告灯（○P.117）が消灯していることを確認してください。

スイッチの使いかた

ライトスイッチ

⚠ 注意

- 夕暮れや夜間時はLEDハイパーデイルイトの点灯だけで走行しないでください。必ずヘッドランプを点灯して走行してください。

🚗 アドバイス

- エンジン停止時に長時間点灯させないでください。バッテリーがあがりエンジンの始動ができなくなります。

📖 知識

- ライトを点灯したままエンジンを止めて運転席ドアを開けると、ヘッドランプ消し忘れ警報 (ⓄP.128) が鳴ります。

🔋 バッテリーセーバー

- ライトを点灯したままエンジンを止め、リモートコントロールエントリー機能又はリクエストスイッチで施錠するとバッテリーあがり防止するためライトが消灯します。(次回運転席ドアを開けるとライトが再点灯します。)

- ヘッドランプ、制動灯などは、雨天走行や洗車などにより、レンズ内面が一時的にくもることがありますが異常ではありません。

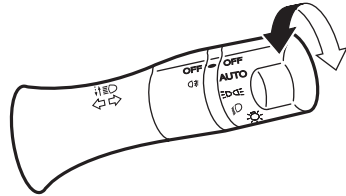
- ヘッドランプなどのレンズ内面がくもる…P.25

LEDハイパーデイルイト

- 周囲の車や歩行者などからの視認性を向上させます。
 - ・電源ポジションをONにすると点灯し、OFFにすると消灯します。
 - LEDハイパーデイルイト…P.4

ライトの点灯・消灯

スイッチを回し、●の位置にマークを合わせると、次のように点灯・消灯します。



ZPA0200

スイッチ位置	ヘッドランプ (前照灯)	車幅灯・尾灯 番号灯
OFF	消 灯	消 灯
AUTO	自動点灯・消灯	
 TCA0106Z	消 灯	点 灯
 ECD0021Z	点 灯	点 灯

オートライトシステムの使いかた… P.130

■キセノンヘッドランプについて

光量が多く太陽光に近い白色であるため、明るく自然で見やすいヘッドランプです。

⚠ 警告

- キセノンヘッドランプは、点灯時高電圧になります。感電防止のため、ランプの分解、改造はしないでください。ランプの脱着、バルブの交換は、日産販売会社にご相談ください。

🚗 アドバイス

- ランプが切れかかったときには、一般の蛍光灯と同じように、著しく明るさが低下したり、点滅したり、赤味を帯びた色になることがあります。そのような現象が現れたときは、日産販売会社にご相談ください。

📖 知識

- ヘッドランプ点灯時は、安定するまで若干明るさや色が変わることがあります。

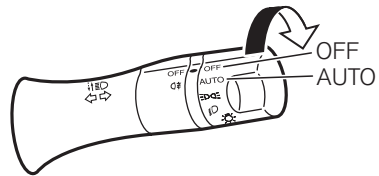
オートレベライザー

- ヘッドランプが下向き点灯時に乗車人員や荷物量の違いにより車両姿勢が変化すると自動的に照射方向を調整するシステムです。

オートライトシステムの使いかた

電源ポジションがONのとき、車外の明るさに応じてライトを自動的に点灯・消灯します。

- スイッチを回し、●の位置にマーク(AUTO)を合わせると、次のように点灯・消灯します。



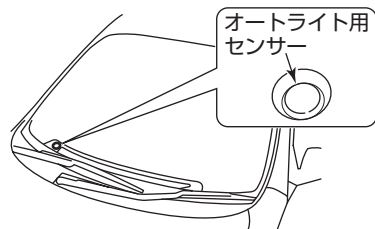
ZPA0201

車外の明るさ	ヘッドランプ (前照灯)	車幅灯・尾灯 番号灯
明るいとき	消 灯	消 灯
薄暗いとき	消 灯	点 灯
暗いとき	点 灯	点 灯

- 電源ポジションをOFFにすると消灯します。

🚗 アドバイス

- 電源ポジションがONでスイッチがAUTO位置にある場合、車外が暗くなるとライトが点灯します。エンジン停止時に長時間点灯させると、バッテリーが上がりエンジンの始動ができなくなります。
- センサーの上に物を置いたり、ガラスクリーナーなどを吹きかけないでください。センサーの感度が低下し、正常に作動しなくなります。



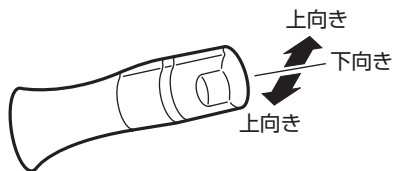
ZPA0202

📖 知識

- ナビゲーションシステム付車は、ライトの自動点灯・自動消灯に連動してモニター画面の表示色が自動的に切り替わります。

ヘッドランプの上向き、下向き切り替え

- ヘッドランプ点灯時、スイッチを車両前方に押すと上向き（ハイビーム）になります。
（メーター内の表示灯が点灯）
- スイッチを元の位置に戻すと下向き（ロービーム）になります。
- ライトスイッチの位置に関係なく、スイッチを手前に引いている間も、ヘッドランプの上向きが点灯します。



ZPA0092

🚗 アドバイス

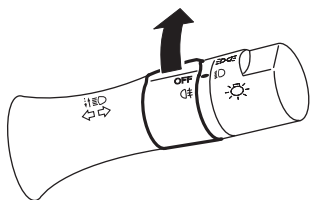
- 対向車があるときや市街地走行などでは下向きにしてください。

👁️ヘッドランプ上向き表示灯…P.112

リヤフォグランプの点灯・消灯

ヘッドランプが点灯しているときに使えます。

- スイッチの①マークを●の位置に合わせるように回すと点灯します。(メーター内の表示灯が点灯)
- 消灯するときは、もう一度スイッチを回します。(メーター内の表示灯が消灯)



ZPA0204

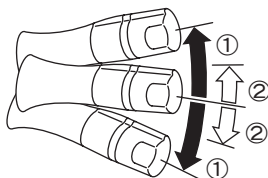
- ライトの点灯・消灯…P.129
- リヤフォグランプ表示灯…P.112

方向指示器スイッチ

電源ポジションがONのとき使えます。

- スイッチを①の位置まで上又は下に動かすと、方向指示器のランプが点滅します。(メーター内の表示灯が点滅)
- 車線変更などのときには、スイッチを②の位置まで上又は下に軽く押さえます。スイッチを押している間、点滅し、手を離すと消灯します。

左側ランプ点滅



右側ランプ点滅

ZPA0094

🚗 アドバイス

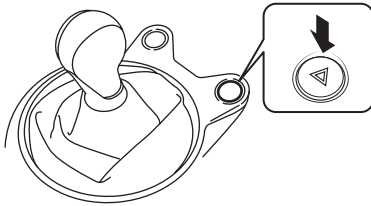
- 方向指示器のランプとメーター内の方向指示表示灯の点滅が速くなったときは、方向指示器のランプの電球切れなどのおそれがあります。電球を交換してください。
- 電球 (バルブ) を交換するときは…P.220

- 方向指示表示灯…P.111

非常点滅表示灯スイッチ

故障などでやむを得ず路上駐車するときや、非常時に使います。

- スイッチを押し込むと、全ての方向指示器のランプとメーター内の方向指示表示灯（○P.111）が点滅します。
- 止めるときは、スイッチを押し戻します。



ZPA0205

アドバイス

- エンジン停止時に長時間点灯させないでください。バッテリーが上がりエンジンの始動ができなくなります。

目次

 警告

走行する前に

走行するとき

室内装備の
使いかたつ車と
あの上
か手な万
一
の
と
きサー
ビス
デー
タさ
く
い
ん

ワイパー・ウォッシャースイッチ

電源ポジションがONのとき使えます。

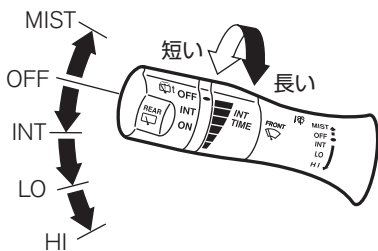
■ワイパーの使いかた

🚗 アドバイス

- 雪が降りそうなときや降雪時にはワイパーアームを起こしておいてください。ワイパーに雪が積もり、破損するおそれがあります。
- ワイパー作動中、雪などの障害物によりワイパーが作動できなくなると、モーター保護のためにワイパーの作動が停止することがあります。その場合は、スイッチをOFFにし障害物を取り除いたあと、モーターが冷えるまで(約1分程度)待つてから、再度スイッチをONにしてください。ワイパーが作動を開始します。
- 凍結などでブレードがガラスに張り付いているときは、作動させないでください。ワイパーが損傷したり、モーターが故障するおそれがあります。
- ガラスが乾いているときは、ウォッシャー液を噴射してからワイパーを使ってください。ガラスが乾いた状態でワイパーを使用すると、ガラスブレード(ゴム部)を傷つけるおそれがあります。

フロントワイパー

- スイッチを下げる(MISTは上げる)と、次のようにワイパーが作動します。
- 止めるときは、OFFの位置に戻します。
- 間けつ作動の間隔を調節するときには、スイッチを回します。



ZPA0206

※イラストは、クーペです。

スイッチ位置	作 動
MIST	1 回 作 動
OFF	停 止
INT	間 け つ 作 動
LO	低速連続作動
HI	高速連続作動

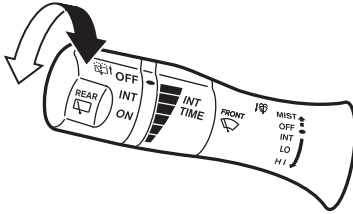
📖 知識

- MISTの位置では、スイッチを押し上げている間ワイパーは作動し、手を離すと自動的にOFF位置に戻り停止します。
- 間けつ作動の間隔は、車速が速くなると短くなる車速感知式です。

リヤワイパー（ターペ）

- スイッチを回し、●の位置にマークを合わせると次のように作動します。

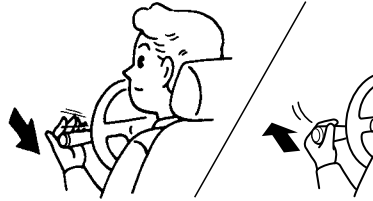
スイッチ位置	作 動
OFF	停 止
INT	間 け つ 作 動
ON	連 続 作 動



ZPA0098

■ウォッシャーの使いかた

- フロント側はスイッチを手前に引くと、リヤ側は車両前方に軽く押すとウォッシャー液が噴射し、ワイパーが数回作動します。



ECF0054Z

⚠ 警告

- 寒冷時は、ウインドーガラスに吹きつけられたウォッシャー液が凍結し、視界を妨げ、思わぬ事故につながるおそれがあります。ウォッシャー液を噴射する前に、ヒーターを使ってウインドーガラスを温めてください。また、ウォッシャー液は外気温に合わせた希釈割合にしてください。

○ウォッシャー液の濃度点検…P.194

🚗 アドバイス

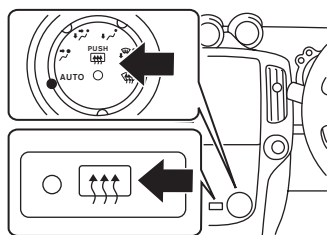
- ウォッシャー液が出ないときは、そのまま30秒以上作動させないでください。モーターが故障する原因となります。
- ウォッシャー液を補給しても液が出ないときは、日産販売会社にご相談ください。

リヤウインドーデフォグ スイッチ

電源ポジションがONのとき使えます。

バックドアガラス内側のくもりを取るときに使います。

- スイッチを押すと約15分間作動します。
(スイッチの表示灯が点灯)
- 作動中に止めるときは、スイッチをもう一度押します。
(スイッチの表示灯が消灯)



ZPA0207

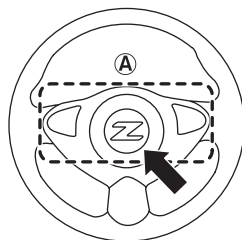
※車種により、スイッチの位置と形状が異なります。

🛵 アドバイス

- ロードスターは、ソフトトップの開閉作動中やソフトトップ全開時（格納時）に使用しないでください。ソフトトップの生地や構成部品を損傷するおそれがあります。
- 連続して長時間使用しないでください。消費電力が大きいためバッテリーあがりの原因になります。
- リヤウインドーデフォグスイッチを押すと、ドアミラーヒーターも同時に作動します。

ホーンスイッチ

- ハンドルのラップマークがあるパッド面 (Aの部分) を押すと、ホーンが鳴ります。



ZPA0208

📖 知識

- パッド面の上部の方が中央部よりも比較的軽い操作で鳴ります。

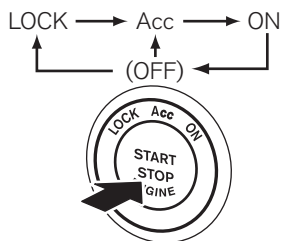
運転のしかた

エンジンスイッチ

■電源ポジションの切り替えかた

インテリジェントキーを携帯しているとき、ブレーキペダルを踏まずにエンジンスイッチを押すと電源ポジションが切り替わります。

- 電源ポジションがOFFのとき、いずれかのドアを開けるか、又は閉めるとLOCKに切り替わります。



ZPA0542

電源ポジション	働 き
LOCK	ステアリングロックが作動する位置
Acc	オーディオ、ドアミラーなどが使える位置
ON	すべての電装品が使える位置
(OFF) ※消灯	電源が切れる位置

🚗 アドバイス

- バッテリーあがりを防止するため、以下の条件がそろった状態で約60分経過すると自動的に電源がOFFになります。
 - ・電源ポジションがAccのとき。
 - ・全ドアが閉まっているとき。
 - ・セレクトレバーがPのとき。(オートマチック車)
- エンジンを止めたままオーディオなどを長時間つけておいたり、電源ポジションをAcc又はONにしたまま長時間放置しないでください。バッテリーがあがり、エンジンの始動やステアリングロックの解除ができなくなります。

📖 知識

- インテリジェントキーの電池が切れているときは、電源ポジションを切り替えることができません。キースロットにインテリジェントキーを挿入し、電源ポジションを切り替えてください。(P.140)
- エンジンスイッチを押したときに「ステアリングロック未解除表示」(P.107)が表示されたときは、ハンドルを軽く左右に回しながらエンジンスイッチをもう一度押してください。



ZPA0674

目次

警告

走行する前に

走行するとき

室内装備の
使用かたつ車と
あの上
いか手
な万
一
の
と
きサー
ビス
テ
ー
タさ
く
い
ん

エンジンの始動・停止のしかた

■エンジンの始動のしかた

運転するときは、インテリジェントキーを運転者が必ず携帯してください。

インテリジェントキーが作動範囲内にあるとき、キーを取り出すことなくエンジンの始動ができます。

○エンジンの始動の作動範囲…P.31

⚠ 警告

- 換気の悪い車庫や屋内では、暖機運転をしないでください。排気ガスによる一酸化炭素中毒を起こすおそれがあります。
- ペダルの踏み間違いは思わぬ事故につながります。右足でアクセルペダルとブレーキペダルを交互に踏み、その位置を確実に覚えてください。

⚠ 注意

- エンジンの始動は、必ず運転席に座って行ってください。車外から行くと、思わぬ事故につながるおそれがあります。

📖 知識

- ブレーキペダルを踏んだり離したりしたとき、“カチッ”と音が聞こえることがありますが異常ではありません。

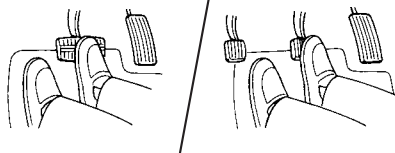
クラッチ・スタートシステム

- マニュアル車は、クラッチペダルを踏み込んだ状態でエンジンスイッチを押さないと、エンジンが始動できません。

①アクセルペダルとブレーキペダルの位置を確認します。

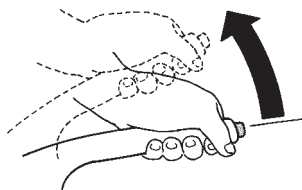
- 正しい運転姿勢（○P.61）がとれるようにハンドル、シート位置を調節します。

〈オートマチック車〉 〈マニュアル車〉



TCD0007Z

②パーキングブレーキがかかっていることを確認します。



TCA0271Z

③オートマチック車はセレクトレバーがP、マニュアル車はシフトレバーがNにあることを確認します。

- オートマチック車はセレクトレバーがNでも始動できますが、安全のため必ずPで始動してください。

- ④ブレーキペダルをしっかりと踏み
ます。
- ⑤アクセルペダルを踏まずに、また
マニュアル車はクラッチペダルを
いっばいに踏み込んで、エンジン
スイッチを押すとエンジンが始動
します。
(一度押しただけでエンジンがかか
ります。)
- ・エンジンがかからないときは、エ
ンジンスイッチを5秒以上押し続け
てください。

エンジンがかかりにくいときは

オートマチック車はブレーキペダ
ルを踏みながらアクセルペダルを
いっばいに踏み込んでエンジンス
イッチを約5秒間押し続けてくださ
い。
そのあと、再度①～⑤の操作を
してください。

アドバイス

- 緊急時以外は走行中にエンジンス
イッチの操作を行わないでください。
(走行中にエンジンスイッチを3連打以上、又は
2秒間押し続けるとエンジンが停止しま
す。)

知識

- エンジンの始動を連続して行くと保護機
能が作動し、エンジンがかからなくな
ることがあります。その場合は、3分以上
待ってから再度エンジンスイッチを押し
て始動してください。

■エンジンの停止のしかた

- ①停車後、オートマチック車はセレ
クトレバーをP、マニュアル車は
シフトレバーをNにします。
- ②エンジンスイッチを押します。
・電源ポジションがOFFになり、エ
ンジンが停止します。

注意

- 車から離れるときは以下のことをお
守りください。
- ・セレクトレバーをPに入れる。(オー
トマチック車)
- ・電源ポジションをLOCKにする。

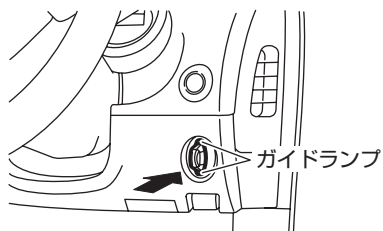
アドバイス

- オートマチック車は、セレクトレバーを
Pに戻す前にエンジンスイッチを押すと
LOCKになりません。(P戻し忘れ警告
(OP.110)が表示)
エンジンを停止するときは、必ずセレクト
レバーをPにしてからエンジンス
イッチを押してください。

■インテリジェントキーの電池が切れたとき

インテリジェントキーの電池が切れると、キースロットのガイドランプが点滅し、インテリジェントキー挿入表示 (○P.110) が表示されます。

- インテリジェントキーをキースロットに挿入すると、エンジンの始動ができます。

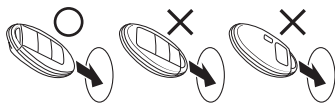


ZPA0209

- 取り出すときは、電源ポジションをOFF又はLOCKにしてから抜き取ります。

🚗 アドバイス

- キースロットにインテリジェントキー以外のものを入れないでください。誤作動や破損の原因となったり、緊急時に正常に作動しなくなるおそれがあります。
- インテリジェントキーをメカニカルキー側から挿入しないでください。エンジンが始動できないことがあります。

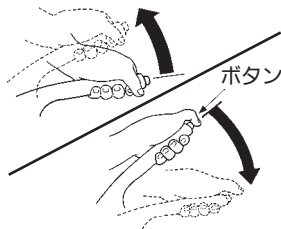


ZPA0210

- 必ず電源ポジションをOFF又はLOCKにしてからインテリジェントキーを取り出してください。誤って取り出してしまった場合には再度挿入直してください。

パーキングブレーキ

- パーキングブレーキをかけるときは、パーキングブレーキレバーをいっぱいに引きます。



TCG0050Z

- 解除するときは、パーキングブレーキレバーを少し引き上げながらボタンを押し、レバーを戻します。

警告

- パーキングブレーキをかけたまま走行しないでください。ブレーキが過熱し、ブレーキの効きが悪くなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。
- 窓から身を乗り入れてパーキングブレーキを解除しないでください。車が動き出したときにブレーキペダルが踏めず、思わぬ事故につながるおそれがあります。

アドバイス

- 駐車するときは、必ずパーキングブレーキをかけてください。

知識

- パーキングブレーキをかけた後輪が固定されます。
- パーキングブレーキをかけたまま走行すると、パーキングブレーキ戻し忘れ警告 (⓪P.105) が表示され、パーキングブレーキ戻し忘れ警報 (⓪P.128) が鳴ります。

目次

警告

走行する前に

走行するとき

室内装備の
使いかた

車と
あいつな
上手な

万
一のと
とき

サー
ビス
デー
タ

さ
く
い
ん

シフトレバーの使いかた（マニュアル車）

■各シフトレバー位置の働き

シフトレバー位置	働 き
N（ニュートラル）	エンジンを始動するときの位置
1速	車を走り出させるとき、又は、大きな力や強いエンジンブレーキが必要なときに使う位置
2速、3速	加速していくとき、又は、普通走行から減速しエンジンブレーキをかけるときの位置
4速、5速、6速	普通走行や高速走行するときの位置
R（リバース）	後退させるときの位置

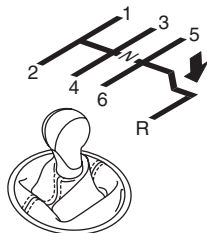
■シフトレバーの操作

クラッチペダルを踏んでからシフトレバーを動かします。

- 1速で発進し、車のスピードに合わせて、2速から順に6速に変速します。
- 後退するときは、停車後、一旦NにしてからRに入れます。
- シフトレバーを押し下げながらRに入れます。

知識

- シフトレバーを押し下げないと、Rに入りません。
- Nに戻すと、シフトレバーは元の高さに戻ります。



ZPA0211

⚠ 注意

- 必ずクラッチペダルを完全に奥まで踏み込んでからシフトレバーを操作してください。ペダルを奥まで踏まずに操作すると、トランスミッションを破損するおそれがあります。

■各シフトレバー位置の限界速度

シフトレバーを操作するときは、エンジンを回転させすぎないために、下表の速度を超えないようにしてください。

km/h

エンジン型式	シフトレバー位置				
	1速	2速	3速	4速	5速
VQ37VHR	62	102	146	180	180

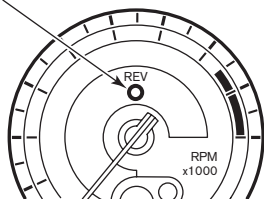
⚠ 注意

- エンジンブレーキを使うときなどシフトダウンするときは、限界速度以下で変速してください。
- 限界速度を超えると、エンジンを破損するおそれがあります。

シフトアップインジケーター

どのギヤからでも一定のエンジン回転数でシフトアップしたいとき、シフトアップタイミングの目安として使用します。

シフトアップインジケーター



ZPA0212

■点滅・点灯のしかた

- 設定したエンジン回転数があと約500rpmに近づくとシフトアップインジケーターが点滅します。
- 設定したエンジン回転数になるとシフトアップインジケーターが点灯します。

■設定のしかた

メーター内のドライブコンピューターで設定します。

- ☑シフトアップインジケーターの点灯タイミングの設定…P.98

⚠ 注意

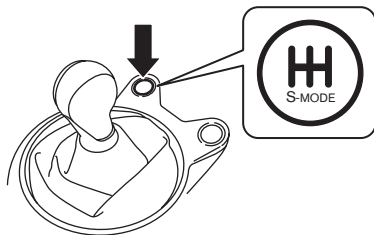
- 設定した回転数とタコメーターの表示に若干のずれが生じる場合があります。

シンクロレブコントロール（マニュアル車）★

変速するとき、シフトレバー位置や車速から目標エンジン回転数を算出し、変速後のエンジン回転数に制御します。素早くかつクラッチペダルを離れたときのショックが小さい変速を可能にするシステムです。

- SモードスイッチがONのときに作動します。
- シフトレバーとクラッチペダルの操作は、通常のマニュアル車と同じです。

■Sモードスイッチの使いかた



ZPA0213

- Sモードスイッチを押すと、システムが作動します。（メーター内の「S」が点灯）
- 解除するときは、スイッチを約1秒以上押します。（メーター内の「S」が消灯）

シフトダウンするとき

アクセルペダルを踏まなくても、変速後のシフトレバー位置に応じたエンジン回転数に制御され、クラッチペダルを離れたときのショックをやわらげます。

シフトアップするとき

変速後のシフトレバー位置に応じたエンジン回転数よりも下回らないようにエンジン回転数を制御します。

アドバイス

- エンジン回転数が下がるまでには多少時間がかかるため、クラッチペダルを早く操作した場合に大きなショックが発生することがあります。注意してください。

ギヤが入っている状態でクラッチを切ったとき

クラッチペダルを踏んだときのシフトレバー位置のエンジン回転数に制御し、クラッチペダルを離れたときのショックをやわらげます。

知識

- 1速では作動しません。

アドバイス

- クラッチペダルは奥までしっかりと踏み込んでください。作動開始が遅くなるおそれがあります。
- 走行中にクラッチペダルを踏み込んだまましていると、シフトレバー位置の回転数に制御するため、回転数が高いままになることがあります。異常ではありません。
- シフトレバーがNで走行中にクラッチペダルを踏み込んだままにすると、約2秒間作動し、エンジン回転数が高い状態になり、その後アイドル回転数まで下がりますが異常ではありません。
- エンジン水温が低いときは適切なエンジン回転数になるまでの時間が長くなり、回転数がずれることがあります。異常ではありません。
- シフトレバーがRのときはSモードインジケータが点灯していても作動しません。
- 本システムでは各シフトレバー位置の限界速度 (⓪P.142) までしか制御しません。
- エンジンの油温が非常に高く、エンジン回転数が通常よりも低く制御されているときは、本システムでも制限されたエンジン回転数までしか制御しません。注意してください。

知識

- シフトレバーの操作ミスのカバーするための機能ではありません。
- オーバーレブを防止するための機能ではありません。

⓪Sモードインジケータ…P.112

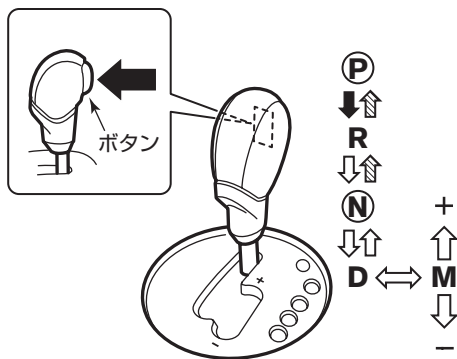
⓪Sモード警告…P.106

セレクトレバーの使いかた（オートマチック車）

■各セレクトレバー位置の働き

セレクトレバー位置	働 き
P パーキング	駐車及びエンジンを始動するときの位置 電源ポジションをOFF又はLOCKに切り替えることができます。 (P 以外では電源ポジションをLOCKにできません。)
R リバース	後退するときの位置 車内でブザーが鳴り運転者に知らせます。 (車外の人に注意するものではありません。)
N ニュートラル	動力が伝わらない状態の位置 (N でもエンジンの始動ができますが、安全のため P で始動してください。)
D ドライブ	通常走行するときの位置 速度に応じて1速～7速に自動変速します。
マニュアルモード	マニュアルモード走行するときの位置 走行中に手動でシフトポジションを切り替えることができます。

■セレクトレバーの操作




レバー操作	
	ブレーキペダルを踏んだままボタンを押して操作します。
	ボタンを押さずにそのまま操作します。
	ボタンを押して操作します。

警告

- 次のような操作は、トランスミッションを破損し、思わぬ事故につながるおそれがありますので、絶対にしないでください。
- 車が完全に停止する前に**P**に入れる。
- 車を前進させているときに**R**に入れる。
- 車を後退させているときに**D**、マニュアルシフトゲートに入れる。

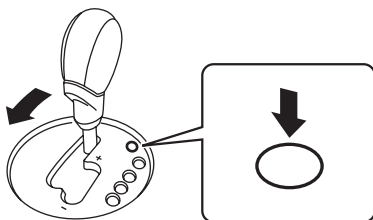
アドバイス

- 印の操作は、ボタンを押さないで操作する習慣をつけてください。ボタンを押して操作すると、意に反して**P**、**R**に入れてしまうおそれがあります。
- **P**から操作するとき、ボタンを押したままブレーキペダルを踏むと、セレクトレバーを動かさないことがあります。ボタンは、ブレーキペダルを踏んでから押してください。

シフトロック解除ボタンの使いかた


万が一バッテリーあがりなどでセレクトレバーを**P**から動かせないときに使います。

- ① 安全のためパーキングブレーキをかけ、ブレーキペダルを踏み続けます。
- ② 先の細い物などでシフトロック解除ボタンを押しながらセレクトレバーのボタンを押して、セレクトレバーを動かします。



ZPA0215

アドバイス

- セレクトレバーを**P**から動かせないときは、シフトロックシステム（P.22）などの故障が考えられます。すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

マニュアルモードの使いかた


セレクトレバー又はパドルシフトを操作すると、マニュアルモードになります。

（ポジションインジケーターに、シフトポジション位置を表示します。）

知識

- 安全や走行性能を確保するために、セレクトレバー又はパドルシフトを操作しても希望するギヤに変速しなかったり、シフトポジションが自動的に切り替わる場合があります。
- セレクトレバー又はパドルシフトを操作しても希望するギヤに変速しない場合は、ポジションインジケーターが点滅し、ブザーが鳴ります。
- 車両が停止すると、1速へ自動的にシフトダウンします。

シフトアップインジケーター

- シフトアップインジケーター（ P.143）を設定すると、シフトアップタイミングの目安になります。

■各シフトポジション位置の働き

シフト ポジション	働 き
1	1速に固定されます。 より強いエンジンプレーキが必要なときに使います。
2	2速に固定されます。 強いエンジンプレーキが必要なときに使います。
3	3速に固定されます。 エンジンプレーキが必要なときに使います。
4	4速に固定されます。 下り坂で軽いエンジンプレーキをかけたいときなどに使います。
5	5速に固定されます。 上り坂でなめらかな走行をしたいときなどに使います。
6	6速に固定されます。
7	7速に固定されます。

■各シフトポジションの限界速度

シフトポジションを切り替えるときは、エンジンを回転させすぎないために、下表の速度を超えないようにしてください。

エンジン型式	シフトポジション					
	1	2	3	4	5	6
VQ37VHR	52	83	129	180	180	180

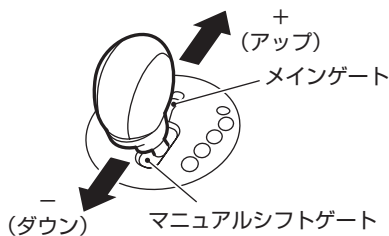
⚠ 注意

- 限界速度を超えると、エンジンが破損するおそれがあります。

■切り替えかた

セレクトレバーで操作するとき

- セレクトレバーをマニュアルシフトゲートに入れ、前後に操作します。
 - ・ シフトポジションアップ：セレクトレバーを+（アップ）側に動かします。
 - ・ シフトポジションダウン：セレクトレバーを-（ダウン）側に動かします。



ZPA0218

パドルシフトで操作するとき

- パドルシフトを手前に引いて操作します。
 - ・ シフトポジションアップ：右側のパドルシフトを引きます。
 - ・ シフトポジションダウン：左側のパドルシフトを引きます。



ZPA0219

📖 知識

- 次のときにパドルシフトで切り替えられます。
 - ・ セレクトレバーがDで走行中（約10km/h以上）のとき。

■解除のしかた

- セレクトレバーをマニュアルシフトゲートからメインゲートに戻します。
- セレクトレバーが**■**のときは、パドルシフトを約2秒間手前に引き続けると解除します。



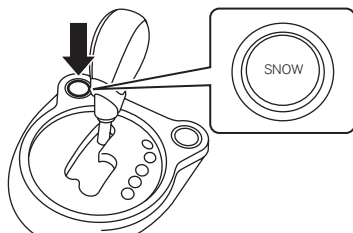
知識

- セレクトレバーで解除したいときは、メインゲートからマニュアルシフトゲートに入れ、再度メインゲートに戻します。
- 以下のとき、自動的にマニュアルモードが解除され、通常の**■**に戻ります。
 - ・セレクトレバーが**■**のとき、パドルシフトでマニュアルモードにしてしばらく走行したとき。
 - ・車両が約10km/h以下になったとき。

スノーモードスイッチの使いかた (オートマチック車)

使用状況に合わせて走行状態を切り替えることができます。

- セレクトレバーが**■**のときスイッチを押します。
(メーター内の表示灯が点灯)
- 通常走行するときは、スイッチを押し戻します。
(メーター内の表示灯が消灯)



ZPA0220

使用状況	メーター内表示灯	走行状態
滑りやすい路面	点灯	スノーモード セレクトレバーが ■ のときは、発進や走行がしやすくなります。
通常走行	消灯	オートモード 経済的な走行になります。

●スノーモード表示灯…P.113

🚗 アドバイス

- 通常走行時にスノーモードにすると、発進加速性能が極端に低下したり、高速走行時には車速が減少することがあります。

オートマチック車の運転のしかた

オートマチック車は、クラッチ操作が無くギヤチェンジを自動化してあるため、運転操作が簡単になります。オートマチック車特有の取り扱いかたがありますので、運転の基本操作を十分理解して、正しく操作する習慣をつけてください。

■発進のしかた

通常の発進

- ①ブレーキペダルを右足でしっかりと踏んだまま、セレクトレバーを動かします。
 - ・前進するときは**D**（又はマニュアルシフトゲート）に入れます。
 - ・後退するときは**R**に入れます。
 - ・セレクトレバー位置を、目で確認してください。



警告

- 発進時は、絶対にアクセルペダルを踏んだままのセレクトレバー操作をしないでください。急発進して、重大な事故につながるおそれがあります。



注意

- セレクトレバーが**P**、**N**以外にあると、クリープ現象で車が動き出します。エンジン始動直後やエアコン作動時は、特に動き出す力が強くなりますので、ブレーキペダルをしっかりと踏んでください。

- ②パーキングブレーキを解除します。
- ③ブレーキペダルを徐々にゆるめたあと、アクセルペダルをゆっくり踏み発進します。

急な上り坂での発進

- ①セレクトレバーの位置を、目で確認します。
- ②パーキングブレーキをかけたまま、ブレーキペダルを徐々にゆるめます。
- ③アクセルペダルをゆっくり踏み、車が動き出す感触を確認します。
- ④パーキングブレーキを解除し、発進します。

■走行のしかた

⚠ 注意

- 走行中はセレクトレバーを**N**にしないでください。エンジブレーキが全く効かなくなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。また、トランスミッションが故障する原因となります。

通常の走行

- セレクトレバーを**D**に入れたまま走行します。
- アクセルペダルとブレーキペダルの操作だけで加速、減速を行います。アクセルペダルの踏みかげんと走行速度や走行状況などにより、適切なギヤに自動変速されます。

急加速したいとき

- アクセルペダルをいっぱい踏み込みます。キックダウンし急加速します。

上り坂の走行

- 速度が下がってきたら、セレクトレバーは**D**のままでアクセルペダルを踏み込みます。坂の勾配に応じて、自動的に低速ギヤに切り替わり、低速ギヤを保持します。
- アクセルペダルの踏みかげんと走行速度により、キックダウンすることがあります。
- 自動変速の回転が多いときは、坂の勾配に応じてマニュアルモード（**OP.147**）に入れると、変速回数が少ない、なめらかな走行ができます。

下り坂の走行

- エンジブレーキを併用して走行します。
- セレクトレバーが**D**のときブレーキペダルを踏むと坂の勾配に応じてシフトダウンし、エンジブレーキが効きやすい状態にします。
 - 坂の勾配に応じて、マニュアルモード（**OP.147**）に入れます。強いエンジブレーキが必要な場合は、マニュアルモードの2速又は1速にします。
 - 勾配のゆるい下り坂では、マニュアルモードの4速又は3速にすると、軽いエンジブレーキが得られます。

警告

- セレクトレバーがDのとき、低速ギヤを保持してエンジンブレーキが効きやすい状態に制御しますが、スピードが出すぎるときは坂の勾配に応じてマニュアルモードに入れてください。フットブレーキだけを使い続けると、フットブレーキに負担がかかり、過熱してブレーキの効きが悪くなるおそれがあります。必ずエンジンブレーキを併用してください。
- 走行開始直後でオートマチックトランスミッションの油温が暖まっていないときや、アクセルペダルを深く踏み込んだ高負荷な状態で長く走り続けると低速ギヤを保持しない場合があります。その場合には、坂の勾配に応じてマニュアルモードを低速ギヤに入れてください。
- 滑りやすい路面では、急激なエンジンブレーキは効かせないでください。タイヤがスリップするおそれがあります。

■停車のしかた

- セレクトレバーはDのままで、ブレーキペダルをしっかりと踏みま
- 上り坂では、必要に応じてパーキングブレーキをかけてください。
- 停車時間が長くなるときは、セレクトレバーをNに入れます。

警告

- 停車中の空吹かしはしないでください。万一、セレクトレバーがP、N以外にあると急発進し、思わぬ事故につながるおそれがあります。停車後の再発進は、セレクトレバーの位置を、目で確認してください。

注意

- エアコン使用時はエンジン回転数が変動するため、クリーブ現象が断続的に強くなることがあります。ブレーキペダルを特にしっかりと踏んでください。

アドバイス

- 上り坂ではクリーブ現象を利用した停車や、アクセルペダルを踏みながら停止状態を保つような停車はしないでください。トランスミッションが故障する原因となります。

■駐車のしかた

- ①車を完全に停止させます。
- ②ブレーキペダルを踏んだまま、パーキングブレーキをかけます。
- ③セレクトレバーをPに入れ、目で確認します。
 - ・セレクトレバーをPに入れると駆動輪が固定されるため、車が動き出す心配がなく安全です。
- ④エンジンを止めます。



注意

- 車から離れるときは、必ずセレクトレバーをPに入れ、エンジンを止めてください。エンジンがかかったままで、セレクトレバーがP、N以外に入っていると、クリーブ現象で車が動き出したり、誤ってアクセルペダルを踏み込むと急発進し、思わぬ事故につながるおそれがあります。

■そのほかに気をつけること



警告

- 坂道などでセレクトレバーをD（又はマニュアルシフトゲート）に入れたまま惰性での後退をしたり、Rに入れたまま惰性での前進をしないでください。エンジンが止まり、極度にハンドルの操作力が重くなったりブレーキの効きが悪くなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。

車を少し移動させるとき

- 車を少し移動させるときも正しい運転姿勢をとり、ブレーキペダル、アクセルペダルが確実に踏めるようにしてください。

車を後退させるとき

- 後退時は身体をひねった状態となり、ペダルの操作を間違ふおそれがあります。ブレーキペダルが確実に踏める姿勢をとるようにしてください。
- 少し後退したときなどは、セレクトレバーをRに入れたことを忘れてしまうことがあります。後退したあとは、すぐにセレクトレバーをNに戻す習慣をつけてください。

VDC（ビークルダイナミクスコントロール）

走行中、滑りやすい路面や障害物の緊急回避などのときには、車両が横滑りや尻振りを起こすことがあります。

VDCは横滑りや尻振りを起こしそうになると横滑り状態をセンサーが判別し、ブレーキ制御とエンジン出力制御により走行時の車両安定性を向上させるシステムです。

- VDCが実際に作動しているとき、メーター内のVDC警告灯が点滅します。
- VDCシステム内のトラクションコントロール機能のみが作動しているときもVDC警告灯が点滅します。
- VDC警告灯が点滅したときは、車両が滑りやすい状態になりますので特に慎重に運転してください。

🔍VDC警告灯…P.118

⚠️ 注意

- この装置は車両の走行安定性を向上させるもので事故を防止するものではありません。VDCの作動にも限界があるため、滑りやすい路面やコーナーの手前では特にスピードを落とし安全運転に心がけてください。
- 下記部品を純正品以外に交換したり、改造したときにVDC警告灯が点灯することがあります。その場合は、VDCが正常に作動しないことがあります。
 - ・ サスペンション関係部品（ショックアブソーバー、ストラット、スプリング、プッシュ類など）
 - ・ タイヤ、ホイール（指定サイズ以外）
 - ・ ブレーキ関係部品（パッド、ローター、キャリパーなど）
 - ・ エンジン関係部品（マフラー、ECM〔エンジンコントロールモジュール〕など）
 - ・ 車体補強関係部品（ロールバー、タワーバーなど）
- サスペンション、タイヤ、ブレーキなどの関係部品が著しく摩耗及び劣化した状態で走行すると、VDC警告灯が点灯することがあります。その場合は、VDCが正常に作動しないことがあります。
- 駐車場の入り口などにあるターンテーブルや動くものの上に車があるとき、VDC警告灯が点灯することがあります。この場合はターンテーブルなど動くものの上から降りてからエンジンをかけ直してください。
- 極端に傾いた特殊な路面（サーキット路に見られるバンクなど）を走行するとVDC警告灯が点灯することがあります。その場合は、VDCが正常に作動しないことがありますので、そのような路面を走行しないでください。
- VDC付車でも雪道などでは冬用タイヤやタイヤチェーンを装着してください。

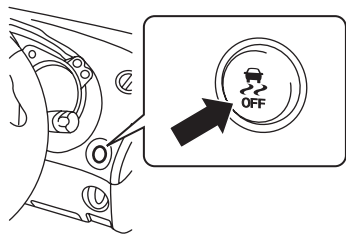
 知識

- VDCには「ブレーキLSD」機能があります。これは、滑りやすい路面などで駆動輪が空転した場合、空転している駆動輪にブレーキをかけることにより、もう一輪の駆動力を確保するLSD（リミテッドスリップデフ）機能です。作動時は、ブレーキの作動により音や振動が発生する場合がありますが、異常ではありません。

■VDC OFFスイッチの使いかた

VDCの作動をやめたいときに使います。

- VDC OFFスイッチを押すと、VDCの働きを停止します。
(メーター内の表示灯が点灯)
- もう一度スイッチを押すか、エンジンを再始動するとVDCは作動を回復し、表示灯が消灯します。



ZPA1001

 アドバイス

- VDCが作動すると発進時や加速時に車体及びペダルにわずかな振動と作動音が発生しますが異常ではありません。
- ぬかるみや新雪から脱出するときなどは、スリップ状態を感知し、アクセルペダルを踏み込んでもエンジン回転数が上がらないことがあります。回転数を上げたいときはVDC OFFスイッチを押してシステムをOFFにしてください。
- VDC OFFスイッチを押すと、ABS機能及びブレーキLSD機能を除くVDCの全ての機能（トラクションコントロールを含む）が停止します。

 知識

- 電源ポジションをONにしたときや、エンジン始動後最初の発進時に、エンジンルームからモーターなどの音が聞こえることがありますが、これはシステムの作動をチェックしている音で異常ではありません。

ABS

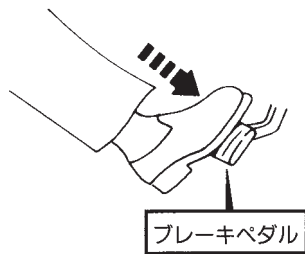
■ABSとは

急ブレーキ時や滑りやすい路面でのブレーキ時に、タイヤのロック（車輪の回転が止まる）を防止して、車両の安定性を向上させると共にハンドル操作による障害物回避をしやすくしたシステムです。

■ABS付車の取り扱いについて

急ブレーキを踏まなければいけないような状況に陥らないよう、安全運転を心がけることが大切です。万一の危険な状況では次のようにしてください。

- ①危険だと感じたら、ためらわず思いきりブレーキペダルを踏み込んでください。



TCA0121Z

- ②ABSが作動すると、ブレーキペダルに振動が伝わったり、作動音が聞こえたりします。これはABSの正常な作動によるものです。そのままブレーキペダルを踏み続けてください。
- ③障害物回避の際には、ブレーキペダルを踏みながらハンドル操作をしてください。

⚠ 警告

- ABSはあくまでも運転者のブレーキ操作を補助するシステムです。ABSの付いていない車と同様に、コーナーの手前では十分な減速が必要です。早め早めの操作で安全運転をしてください。
- ABSはブレーキ時の車両の安定性、操舵性を確保しようとするための装置で、制動距離が短くなるとは限りません。でこぼこ道、じゃり道、積雪路などでは、ABSの付いていない車より制動距離が長くなる場合があります。このような道を走行するときは、特に速度を控えめにし、車間距離を十分とって運転してください。
- ABSは各車輪の回転速度をセンサーで検出しています。タイヤ交換時は、必ず指定サイズのタイヤを4輪に装着してください。指定サイズ以外ではABSが正常に作動しなくなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。

📖 知識

- 電源ポジションをONにしたときや、エンジン始動後最初の発進時に、エンジンルームよりモーターなどの音が聞こえることがありますが、これはシステムの作動をチェックしている音で異常ではありません。
- 車両を確実に停止させるために、ABSは低速では作動しません。路面の状況により異なりますが、約10km/h以下では作動しません。